

「暮らすまち・南平岸と町内会活動に興味をもってね!!」町内会紹介ブースで呼びかけました 南平岸商店街振興組合主催「夏まつり」町連初参加

8月2日(水)に開催された南平岸商店街振興組合主催「2023なんぴら夏まつり」(於:平岸小学校)に、町連が初めてブースを出しました。祭りに訪れる皆さまに、まちの魅力を再発見してもらい、暮らしている地域の町内会活動に興味をもってもらうことで、将来の担い手との出会いに繋げよう取り組みました。

「南平岸の町内会が示されたエリアマップ」と「みなみひらぎし・ここが好き!ここに行きたい!マップ」の2つのパネルを用意し、来場者にはこれらの地図から自宅の場所や、自分の推しスポットを見つけてシールを貼ってもらう参加型の展示を行いました。

猛暑にも関わらず、若い親子連れや子どもたち、中・高校生などが引きも切らずお祭会場を訪れ、町連ブースにも足を止めていました。自分の家を一生懸命探す子どもたちや、おすすめスポットをいくつも挙げる方もいて、パネルの前で町内会役員との会話が弾みました。

シールを貼っていただいた方にお渡しする町内会紹介の印刷物やおみやげは、準備した450セットをすべて配り、マップにはたくさんのシールが残りました。同時に行っていた赤い羽根共同募金にもたくさんお志をいただきました。協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



まちづくり会「いきいき南平岸」から

「黄色いレシートキャンペーン」での応援ありがとうございます!

マックスバリュ平岸店(平岸店改築に伴い令和4年9月より澄川店)では、買い物した方が毎月11日に発行される黄色いレシートを応援したい団体の投函ボックスへ入れていただくと、レシート金額の1%がイオンのギフトカードとしてその団体に寄贈されます。「いきいき南平岸」を応援したいとして投函していただいたレシートのキャンペーン贈呈金額が、今年は、両店で約6万5千円となり、5月にギフトカードを贈呈していただきました。「いきいき南平岸」で使用する事務用品他や「南平岸商店街振興組合」で運営している【こども食堂】で使用する、お米などの食材を購入させていただきました。

【こども食堂】が、しっかりと地域に根付いていけるよう、まちづくり会「いきいき南平岸」は応援していきます。

「黄色いレシートキャンペーン」で「いきいき南平岸」を応援していただきました皆さま、ありがとうございました。



みなみひらぎし

南平岸地区の状況(R5.1.1現在)
世帯数;17,336 世帯、人口;29,221人

南平岸地区 町内会連合会から

「夏の交通安全市民総ぐるみ運動」街頭啓発を行いました!



7月13日(木)午前10時から、環状通、平岸3条10丁目交差点付近で「夏の交通安全市民総ぐるみ運動」街頭啓発を行いました。当日は南平岸地区の各町内会の皆さまをはじめ、交通安全実践会、交通安全指導員、交通安全母の会など、95名の方にお集まりいただき、観光・夏型レジャーに伴う交通事故防止及び飲酒運転の根絶などをドライバーに呼びかけました。



次回は9月21日(木)午前10時に平岸プール前付近で秋の街頭啓発を行います。どなたでもお気軽にご参加ください。

文化部・ウォーキング南平岸

6月25日(日)初夏の清々しい天候のもと、樽前山のすそ野に位置し、総面積236.4haを有する苫小牧市最大の総合公園、錦大沼公園。その中に錦大沼と錦小沼があり、今回は錦小沼の周り約2.0kmをウォーキングしました。

多少のアップダウンと木道があり、鳥のさえずりを聞きながら森林浴も楽しみ、初夏の心地よい汗をかきました。(参加人数44名)





初夏の錦小沼

7月27日(木)連日の猛暑のなか、中止という選択もありましたが、28名の会員が集まり熱中症対策を万全にし、開催しました。厳しい暑さではありましたが、全員元気に百合が原公園内をウォーキングしました。



文化部・南平岸パークゴルフ愛好会



第3回7月例会(三川パークゴルフクラブ)

前日から、雨模様で、少し心配されました当日は、曇りながらパークゴルフするには丁度良い天候となり、前夜の雨降りからして、プレーが出来るのが、嘘のような感じとなりました。

恒例の「桃太郎さん体操」で体をほぐしコースへ向かいました。

プレー後のジンギスカンとビールも大変美味しくいただき、とても楽しい一日でした。



安心・安全なまちづくり事業「避難所合同ミーティング」を実施しました

町連「安心・安全なまちづくり事業」実行委員会では、もしもの災害に備え、町内会役員や会員向けの避難所体験や避難所運営に関する研修を続けています。なかでも避難所となる小・中学校に近い町内会どうしが連携し、避難所運営を学ぶ研修は今年で12年目を迎えました。

7月30日(日)に、南平岸地区の町内会長や防災関係部長、学校関係者35名が集まった「合同ミーティング」(於:南平岸会館)では、竹部直子実行委員長から今年度の避難所関連事業の概要説明がありました。発災時の町内会役員間の連絡体制整備、避難所を運営する側に立った開設初動の研修が今年度の主な取り組みです。また新たな試みとして、同じ避難所に避難する可能性のある他地区の町内会に、研修への参加を呼びかけ連携を深めたいとの説明がありました。

第二部では豊平区の地域安全担当職員を講師に迎え「避難生活の現状と課題 ～救助者側から見た避難について～」と題した講演会を実施しました。3月に区が作成した「避難所開設イメージブック」をもとに運営手順や留意点の説明があり、また平成30年北海道胆振東部地震の際に厚真町に災害派遣で出向いたご自身の経験から、避難所のリアルな実態や日常の備えの大切さについてお話があり、参加者は熱心に耳を傾けました。

その後、南平岸地域の学校ごとの避難所グループに分かれて、町内会役員を対象に秋以降開催予定の避難所開設研修「避難所チャレンジ2023」に向け協議を行いました。

◆避難所開設研修「避難所チャレンジ2023」の日程

会 場	開 催 日	時 間
平岸高台小学校	9月23日(土)	9:30~12:00
平岸小学校	10月14日(土)	9:30~12:00
平岸西小学校	10月29日(日)	9:30~12:00
陵陽中学校	11月11日(土)	9:30~12:00

※参加対象は南平岸地区の町内会役員です



避難所運営グループ幹事会



講演会